

平成 29 年度大阪府こころの健康総合センターにおける依存症対策事業について

1. 依存症の本人・家族への相談支援

○依存症専門相談の実施

- 内 容：相談員による電話又は来所相談、必要に応じて依存症専門医による相談又はコンサルテーション（いずれも予約制）
- 対 象：アルコール・薬物・ギャンブル等の依存症全般で悩んでいる本人、家族（家族のみも可）、保健所等の関係機関職員（政令市を除く）

■実 績：

○専門相談件数（来所・電話）【4月～2月】

種別	アルコール	薬物	ギャンブル	その他（※）	計
相談実数	48	82	189	18	337
相談延数	57	162	331	48	598

○家族教室（家族サポートプログラム）の実施

- 内 容：薬物依存症、ギャンブル依存症の方の家族を対象に、本人が治療や相談につながるごとと、家族自身のメンタルヘルスの改善を目的とした、講義、グループワーク、ロールプレイによる家族心理教育プログラム。
- 対 象：薬物依存症の家族及びギャンブル等依存症の家族（政令市を除く）

■実 績：

①薬物依存症者家族サポートプログラム

期 間 平成 29 年 7 月～平成 30 年 2 月
 開催回数 2 グループ各 8 回
 参加人数 10 名（延べ 36 名）

②ギャンブル依存症者家族サポートプログラム

期 間 平成 29 年 8 月～平成 30 年 2 月
 開催回数 1 グループ全 7 回
 参加人数 8 名（延べ 45 名）

2. 人材育成

○事例検討会・研修会の実施

- ①関係機関職員研修 ※大阪府生活困窮者自立支援制度従事者研修の一部として実施
 日 時：平成 29 年 7 月 14 日（金） 午後 1 時 30 分から 5 時まで
 場 所：大阪府庁新別館南館 8 階大研修室
 対 象：大阪府生活困窮者自立支援制度自立相談支援事業従事者 79 名

内 容：○講義：「依存症者支援について」

医療法人藤井クリニック 医療相談室 室長 藤井 望夢 氏

○発表：「家族の立場から～ギャンブル依存症について～」

ギャマノンメンバー

○グループディスカッション

○説明：「依存症者支援関係機関の紹介」

大阪府こころの健康総合センター職員

②依存症対応職員研修

対 象：市町村、相談支援専門員、介護支援専門員、OAC加盟機関・団体等 94名

	日時	場所	内容
コース1	平成30年 1月24日(水) 午後1時30分 から午後5時	大阪社会福祉会館 403会議室	○講義：「依存症の理解と対応について」 ひがし布施クリニック 院長 辻本 士郎 氏 ○発表：体験から学ぶ アルコール、薬物、ギャンブルの 各依存症当事者3名・家族1名 ○グループワーク
コース2	平成30年 1月26日(金) 午後1時30分 から午後5時	エルおおさか 南1023会議室	○講義：「依存症の理解と対応について」 京都市こころの健康増進センター 所長 波床 将材 氏 ○発表：体験から学ぶ アルコール、薬物、ギャンブルの 各依存症当事者3名・家族1名 ○グループワーク

<研修出席者の内訳>

属性	人数
市町村(※)	64
相談支援	12
OAC(断酒会、保護観察所、麻薬取締部、 大阪いちょうの会)	9
介護支援	6
保健所	2
大阪府(生活困窮相談)	1
総計	94

(※)市町村属性内訳	人数
生活保護	32
生活困窮相談	8
児童福祉	8
保健衛生	8
障がい福祉	5
DV	2
高齢介護	1
総計	64

③事例検討会

日 時：平成 29 年 9 月～11 月（全 6 回）（内容を参照）

場 所：こころの健康総合センター 4 階 研修室

対象・出席者数：医療、福祉、行政等、依存症の本人や家族の支援に携わる職員

	属性	参加人数
1	生活困窮相談	36
2	障がい福祉（障がい福祉サービス、相談支援事業所）	28
3	医療機関（精神科病院、精神科診療所）	27
4	保健所	24
5	市町村（障がい福祉、生活保護等）	21
6	司法関係（保護観察所、麻薬取締部、保護司）	14
7	児童福祉（子ども家庭センター）	11
8	大阪府こころの健康総合センター	8
9	府立高校養護教諭	6
10	自助団体（断酒会）	2
11	債務整理相談	2
12	更生相談所	2
	総計	181

○内容：

	テーマ	開催日時	講師
1	アルコール 依存症	平成 29 年 9 月 13 日（水） 午前 9 時 30 分から午後 0 時 30 分まで	新生会病院 院長 和気 浩三 氏
2	アルコール 依存症	平成 29 年 9 月 27 日（水） 午前 9 時 30 分から午後 0 時 30 分まで	東布施辻本クリニック 院長 辻本 士郎 氏

3	薬物依存症	平成 29 年 10 月 10 日（火） 午後 1 時から午後 4 時まで	新阿武山クリニック ソーシャルワーカー 西川 京子氏
4	薬物依存症	平成 29 年 10 月 26 日（木） 午後 1 時から午後 4 時まで	大阪ダルク ディレクター 倉田 めば 氏
5	ギャンブル等 依存症	平成 29 年 11 月 14 日（火） 午後 1 時から午後 4 時まで	新阿武山クリニック ソーシャルワーカー 西川 京子 氏
6	ギャンブル等 依存症	平成 29 年 11 月 17 日（金） 午後 1 時から午後 4 時まで	大谷大学 教授 滝口 直子氏

3. 大阪精神医療センターへの委託

○当事者支援専門プログラム（薬物）の普及

■内 容：薬物依存症専門プログラムの実施及び府内医療機関への普及（スーパー救急のある精神科病院へ訪問し、依存症の治療に関する取り組みについての情報交換や、『ぼちぼち』の説明、配布を実施）

■実 績：

	訪問日時	訪問先医療機関
1	平成 29 年 5 月 15 日（月） 午後 3 時 30 分から 4 時 30 分まで	社会医療法人北斗会 さわ病院
2	平成 29 年 6 月 27 日（火） 午後 1 時 30 分から 2 時 30 分まで	医療法人杏和会 阪南病院
3	平成 29 年 7 月 21 日（金） 午前 10 時から 11 時まで	医療法人爽神堂 七山病院
4	平成 30 年 2 月 1 日（木） 午前 10 時から 11 時まで	医療法人長尾会 ねや川サナトリウム
5	平成 30 年 3 月 8 日（木） 午前 11 時から 12 時まで	医療法人養心会 国分病院

○医療機関職員専門研修事業

■内 容：薬物・ギャンブル依存症の治療体制強化のため、医療機関向けの研修を実施。

■実 績：

	日時	場所	内容	参加人数
1	平成30年 1月30日(火) 午後2時から 4時30分まで	マイドーム おおさか	○講義：「アディクションからコネクションへ ～自助グループを実感しよう～」 大阪府立大学 准教授 松田 博幸氏 ○モデルミーティング 発表者：NAメンバー ○グループワーク	32名
2	平成30年 2月16日(金) 午後2時から 4時30分まで	エルおおさか	○講義：「ともに成長する支援とは～ギャンブル依存 との関わりを通して～」 NPO 法人ワンデーポート 理事長(司法書士) 稲村 厚氏	74名
3	平成30年 3月10日(土) 午前10時から 午後4時30分 まで	エルおおさか	○講義：「依存症治療における基本姿勢」 埼玉県立精神医療センター 副院長 成瀬 暢也氏 ○講義：「外来依存症治療の実際」 新阿武山クリニック 医師 平野 建二氏 ○シンポジウム：「依存症看護について」 新生会病院 看護師 戸田 俊行氏 久米田病院 看護師 福村 豊氏 阪南病院 看護師 藤岡 誠氏 大阪精神医療センター 看護師 本田 智志氏 講義：「家族支援について」 新阿武山クリニック PSW 西川 京子氏	81名

4. 依存症対策に関する協議・検討及び関係機関との連携推進

○依存症関連機関連携会議の開催

■内 容：依存症の本人や家族への支援に関することや、大阪アディクションセンター（OAC）に関することについて協議・検討。

■実 績

〔第1回〕 日 時：平成29年5月8日(月) 午後2時から4時まで
場 所：大阪府庁本館5階 議会特別会議室(大)

- 内 容：(1) 大阪府の依存症対策について
(2) 部会の設置について
(3) 依存症者支援や連携について

- 〔第2回〕 日 時：平成30年3月23日（金） 午後3時から5時まで
場 所：プリムローズ大阪 2階 羽衣の間
内 容：(1) 平成29年度大阪府依存症対策事業の実施状況について
(2) 部会の報告について
(3) 大阪アクションセンター（OAC）について
(4) 平成30年度大阪府依存症対策関連事業予算について
(5) その他

○依存症関連機関連携会議部会の開催（委員一覧は別紙）

- 内 容：3つの部会を設置し、依存症対策において専門的な事項について協議・検討を実施
（3部会×各3回）

■実 績：

①依存症治療支援部会

テーマ：依存症治療を行う医療機関の拡充の方策について

- 〔第1回〕日時：平成29年10月13日（金） 午後3時から5時まで
〔第2回〕日時：平成29年11月10日（金） 午後2時から4時まで
〔第3回〕日時：平成29年12月8日（金） 午後2時から4時まで

②依存症地域生活支援部会

テーマ：自助グループや回復施設を中心とした紹介冊子の作成、家族支援について

- 〔第1回〕日時：平成29年10月20日（金） 午後2時から4時まで
〔第2回〕日時：平成29年11月30日（木） 午後2時から4時まで
〔第3回〕日時：平成29年12月15日（金） 午後2時から4時まで

③アルコール健康障がい対策部会

テーマ：大阪府アルコール健康障がい対策推進計画、身体科・精神科医療機関及びアルコール
専門医療機関との連携強化ガイドライン案について

- 〔第1回〕平成29年6月9日（金） 午後2時から4時まで
〔第2回〕平成29年7月25日（火） 午後2時から4時まで
〔第3回〕平成30年1月19日（金） 午後2時から4時まで

5. 途切れなく支援するためのネットワークの構築

○大阪アクションセンター（OAC）の運営

- 内 容：依存症の本人及び家族への支援体制の強化に向けて、大阪府内の関連機関・団体をつなぐネットワークを構築し、連携推進及び対応力の向上、情報共有を図る。現在、26機関・団体が加盟。

■実績：

①ヒアリングの実施（別紙参照）

②メーリングリストの活用

③アルコール関連問題啓発フォーラムでの啓発コーナーの設置

- ・アルコール関連問題啓発フォーラム（平成 29 年 11 月 8 日）会場ロビーにおいて、自助グループや回復施設、行政機関等が啓発コーナーを設置して、各機関団体の紹介リーフレット、冊子類の配布、説明を行った。

④見学会の実施

〔見学先〕大阪ダルク、大阪マック

〔内 容〕ミーティングの見学、見学先からの施設紹介、交流・意見交換等

	見学先	日時	参加人数 (※)
1	大阪 ダルク	平成 29 年 12 月 5 日（火）午後 1 時 45 分から 4 時まで	7 名
2		平成 29 年 12 月 11 日（月）午後 1 時 45 分から 4 時まで	7 名
3		平成 29 年 12 月 18 日（月）午後 1 時 45 分から 4 時まで	7 名
4	大阪 マック	平成 30 年 1 月 11 日（木）午後 1 時から午後 4 時まで	10 名
5		平成 30 年 1 月 19 日（金）午後 1 時から午後 4 時まで	7 名
6		平成 30 年 1 月 31 日（水）午後 1 時から午後 4 時まで	13 名

(※) 参加者の内訳：医療機関、司法機関、民間団体、自助グループメンバー、保健所、精神保健福祉センター

6. 広報・啓発・情報発信

○広報・啓発活動

- 内 容：①研修会等において、リーフレットの配布（アルコール、薬物、ギャンブル、処方薬の各依存症に関する基礎知識と相談先を紹介したもの）
- ②依存症に関する相談周知のためのポスター作成（別紙のとおり）

○情報発信

- 内 容：①ホームページ「こころのオアシス」において依存症に関する基礎知識や相談先を紹介
- ②関係機関が主催する会議や研修において依存症に関する正しい知識や対応方法について説明・講義、相談窓口の周知などを実施。